

< 参 考 資 料 >
 平成 24 年 9 月 24 日
 東京電力株式会社

福島第一原子力発電所 3 号機使用済燃料プール内への 鉄骨滑落事象に関する周辺環境等への影響確認結果

3 号機原子炉建屋上部での瓦礫撤去工事において、使用済燃料プール内に鉄骨 1 本が滑落する事象が発生したことから、周辺環境等への影響の有無について、関連するデータを確認した。

1．使用済燃料プール周辺での雰囲気線量

クレーンで吊り下げた線量計を使用済燃料プール上空（9 月 22 日は西側から約 3.5 m，南側から約 4.5 m）で水面から高さ約 2 m の位置に設置し、原子炉建屋上部の雰囲気線量を測定したところ、事象発生前後で有意な変化は確認されなかった。

（単位：mSv/h）

月日	作業開始前		作業終了（中断）後		備考
	採取時間	雰囲気線量	採取時間	雰囲気線量	
9/17	13:17	31.2	16:00	110.0	
9/18	10:09	100.0	15:34	17.8	
9/19	10:04	27.7	15:20	21.0	
9/20	10:24	110.0	13:51	35.5	プール着水瓦礫撤去工事開始日
9/21	9:28	173.0	14:14	94.0	
9/22	9:52	36.1	11:24	24.6	鉄骨滑落場所付近で測定
			11:33	49.6	
			12:00	53.7	
			12:22	27.7	鉄骨滑落場所付近で測定
			12:30	39.6	
			13:00	34.0	
			13:30	35.0	
			14:00	30.1	
			14:30	33.7	
			15:00	36.1	
			15:30	38.8	

2. 使用済燃料プール水のサンプリング結果

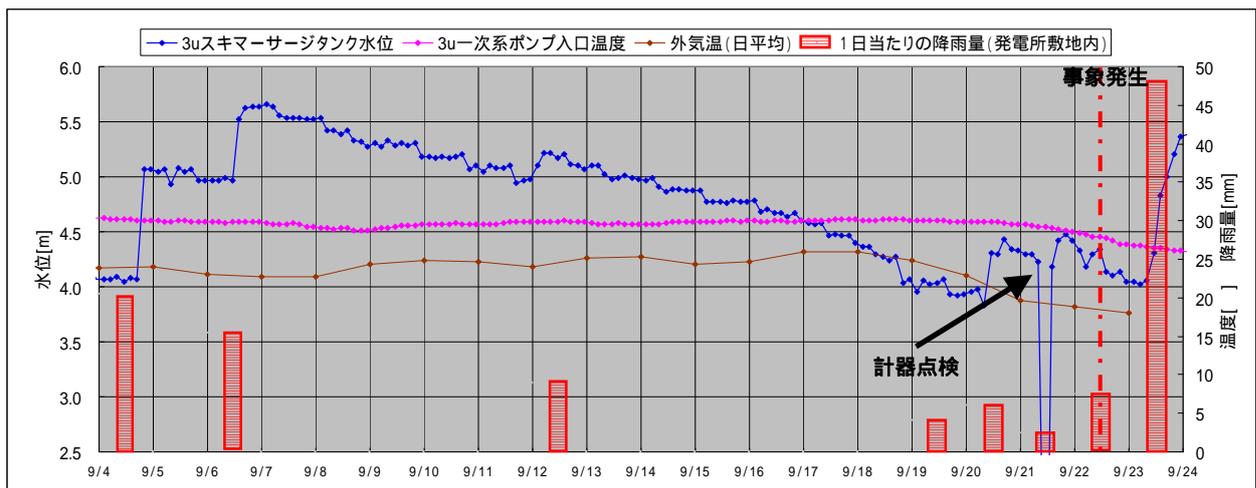
使用済燃料プール代替冷却一次系の出口側にて使用済燃料プール水を採取し、放射能分析を実施したところ、事象発生前後で有意な変化は確認されなかった。

(単位: Bq / cm³)

採取日時	全放射能	Cs-134	Cs-137	I-131	備考
9/21 15:20	6.4 × 10 ³	2.4 × 10 ³	4.0 × 10 ³	ND	モバイルRO停止中
9/22 13:00	5.7 × 10 ³	2.2 × 10 ³	3.6 × 10 ³	ND	モバイルRO運転中
9/23 10:30	6.7 × 10 ³	2.5 × 10 ³	4.2 × 10 ³	ND	モバイルRO停止中
9/24 10:15	6.3 × 10 ³	2.4 × 10 ³	3.9 × 10 ³	ND	モバイルRO停止中

3. スキマーサージタンク水位

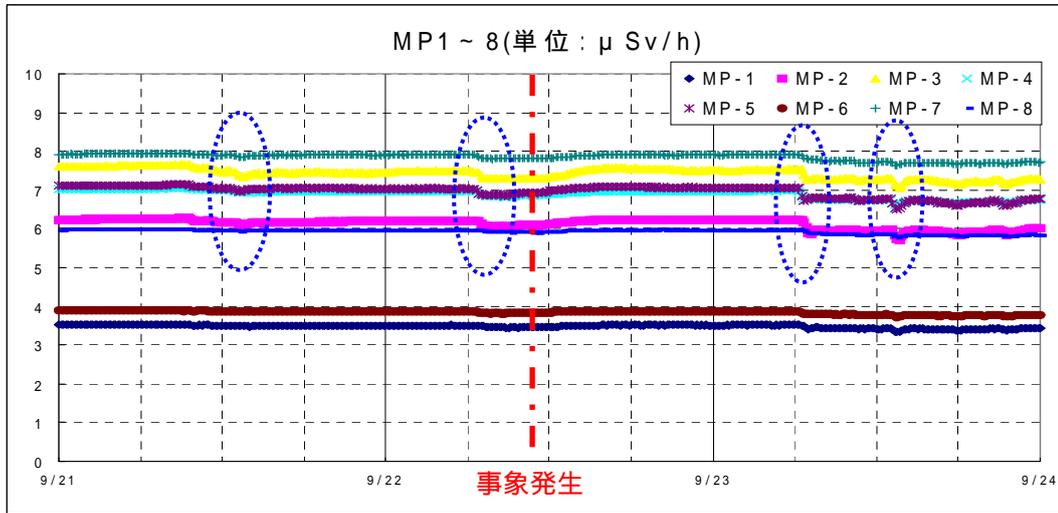
スキマーサージタンクの水位を確認したところ、事象発生前後で鉄骨の滑落が原因と思われる有意な変動は確認されなかった。



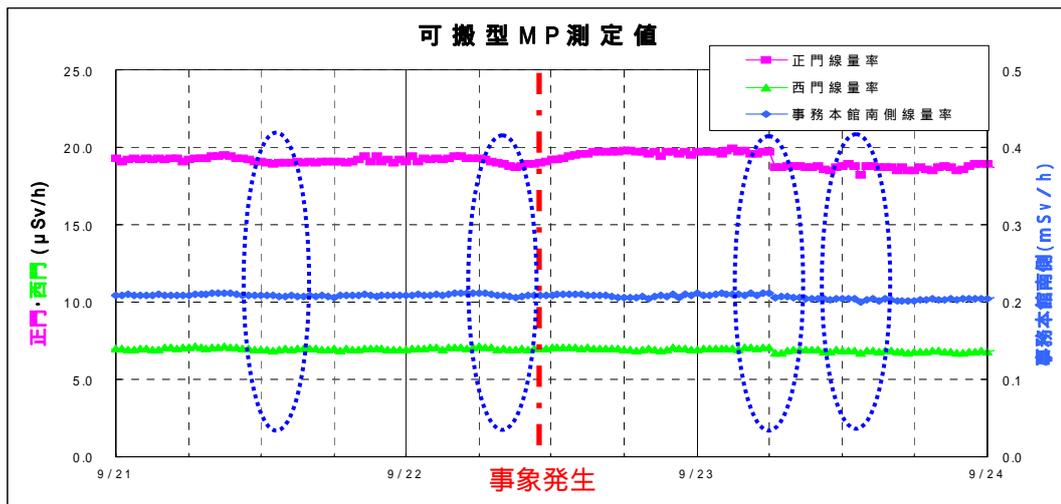
- 1: スキマーサージタンク水位はポンプ入口圧力・入口流量から算出しているため多少の変動がある。
- 2: 1日当たりの降雨量については、当日の降雨量データ(10分値)の合計値を表示している。

4. モニタリングポスト

モニタリングポストおよび可搬型モニタリングポストで測定している線量率を確認したところ、事象発生前後で有意な変化は確認されなかった。



○ : 降雨の影響による減少



○ : 降雨の影響による減少

5. 遠隔作業用カメラによる使用済燃料プール水位等の確認

クローラクレーンに付いているリモートカメラにより、使用済燃料プール水面について確認したところ、事象発生前後で使用済燃料プール水位などに有意な変動は確認されなかった。

6. 考察

上記1～5のデータについて確認したところ、いずれも事象発生前後で有意な変化は見られなかったことから、周辺環境等への影響は無いものとする。

以上